

# ホシケン通信

## 来月、北関東最大規模のインテリアフェア開催



▲ 昨年のインテリアフェアの様子

「プラスワン」テーマに防災の視点も  
ホシケン

ホシケン  
インテリアフェア  
2026

6/12(金) 13(土) 9:30-17:00  
2026  
ビエント高崎【ビッグキューブ】

株式会社 **ホシケン**

▲ 今年のテーマは「プラスワン」

内装材・インテリア商材卸として北関東トップクラスの実績を誇るホシケン(星野貴洋社長)は6月12、13日の2日間、高崎市問屋町のビエント高崎(ビッグキューブ)で「第45回ホシケンインテリアフェア2026」を開催する。テーマは「プラスワン」。各メーカーと連携し、「もう一歩先」の価値を提案する。

同社独自の企画として、「社員や家族を守る防災」や「熱中症対策」など、現場や日常生活に欠かせないテーマを取り上げる。施工講習会では、防犯の視点を取り入れた実務直結型の内容を用意し、学びの場としての充実も図る。

会場には、インテリア資材、壁紙、カーテン、電動工具メーカーや商社など29社が出展。同社は内装工事業者約2000社と取り引きがあり、同フェアは北関東最大級の規模を誇る。実際に商品に触れられる機会の提供と情報交換の場として、定期的に開催している。会場では、各ブースを巡りながら問

題を解いてキーワードを集める「クイズラリー」や、サンゲツの旧壁紙見本帳からサンプルをはがした枚数を競い、終了後はフォトフレーム制作にも活用する参加型イベント「ビリンピック」を実施。このほかネイルコーナーや射的コーナーも設け、キッチンカーも出店するなど、家族連れでも楽しめる内容とする。

また、「プラスワン」企画として防災食の試食を実施(各日先着200食)。13日午前9時〜正午には、地震体験車「なまず号」による体験会も行い、災害時の身の守り方を学べる機会を提供する。

群馬県室内装飾事業協同組合(渡邊望理事長)は、「フロアタイル施工講習会」と「防犯フィルム施工・強度体験講習会」を実施する。

同社は昨年、創業120周年を迎えた。IoT化・ペーパーレス化の一環として展示会専用の受発注システムを導入し、出展者にタブレット端末を配布して会場での入力に対応する。

また、同社は今年1月、内装工事業者向けフリーペーパー「季刊誌「貼り人通信」」を創刊。現場で活用できる知識や道具・材料の情報、業界課題などを発信しており、会場でも配布してPRする。

同社の山岸秀毅経営企画室長は「近年は地震など自然災害が多発しており、防災の視点を取り入れた企画も盛り込んで。日々の仕事にもう一つの価値を加えるヒントを持ち帰ってほしい」と話している。

前橋市城東町5-1657-18  
027-226-1845